## 鉄 道 総 合 技 術 研 究 所

2024 度 技術交流会 〔大阪開催〕

開催日時:5月24日(金) 10:00 - 16:30

開催場所: 梅田クリスタルホール (梅田センタービル施設内)

参加費

無料

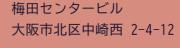
基調講演事前配信

3 件

車両 情報通信 構造物 技術開発成果 会場展示

**44**<sub>件</sub>

裏面の件名リストを ご参照ください



JR大阪駅から 徒歩約9分





防除効果および 施工性に優れた蒸気除草手法



電車線画像検測装置



構造物診断用非接触振動測定システム UドップラーⅢ

お問合せ: 公益財団法人鉄道総合技術研究所 事業推進部 営業

電話:042-573-7232 メール:shitara.hideki.sa@rtri.or.jp (担当:設楽(したら))

事前 登録制

スマートフォン >>



Q 鉄道総研 技術交流活動



PC >> https://www.rtri.or.jp/sales/gijutu/koryukai-osaka-2024.html

## 展示件名

車両	□□□ 1 車上型自車位置検出システム
	□□□□2 画像処理による車両床下の外観検査 □□□3 車両モニタデータを活用した自動異常検知
	□ □ □ 3 単両ヒニタケータを活用した自動乗市機和   □ □ □ 4 改良型新連続法対応PQ処理装置
	□ □ □ 5 感圧センサを内蔵した戸先ゴムによる戸挟み検知
	□ □ □ 6 マイクロホンアレイ
	□ □ □ 7 鉄道車両用鹿忌避音自動吹鳴装置
運輸・営業	□ □ □ 8 高感度アンモニア測定機
	□ □ □ 9 先取喚呼の教育ソフトウェア
	□ □ □ 10 割引商品の発売上限数に着目したイールドマネジメント手法
	□ □ □ 11 特殊信号発光機の明滅検知装置
	□ □ 12 車両側面カメラを用いた安全確認支援装置
	□ □ □ 13 運転曲線作成システムSPEEDYを活用した閉そく割り検討支援
信号・通信	□ □ □ 14 列車制御システムへの公衆回線の適用
	□□□ 15 公衆無線通信回線特性の簡易測定システム
	□□□16 転てつ機の密着度の管理手法□□□17 信号設備の状態推定に関する技術開発
	□ □ 18 道路交通流の円滑化のための踏切群制御シミュレータ
電力	□ □ □ 19 超電導き電ケーブル
	□ □ 20 超電導の電力応用機器
	□ □ □ 21 列車運行電力シミュレータ
	□ □ □ 22 光切断式トロリ線摩耗計測システム
	□ □ □ 23 電車線画像検測装置
構造物	□ □ □ 24 駅構内のOD交通量推計システム
	□ □ □ 25 線路下横断工事中の緩み検知による軌道変状推定システム
	□ □ □ 26 既設鋼橋支承部の復旧性を高めた移動制限装置
	□ □ □ 27 トンネル健全度自動判定・要注意箇所投影システムと電子野帳
	□□□ 28 狭隘箇所に適用可能な埋設型枠を用いた補強土擁壁
	│ □ □ □ 29 新幹線向け吸音・遮音一体型軽量防音壁 │ □ □ □ 30 構造物診断用非接触振動測定システム「UドップラーⅢ」
防災・地震	□ □ □ 31 規制用風速計の取り付け位置
	□ □ 32 自由打撃簡易貫入試験機 □ □ □ 33 地盤振動の事前評価技術
	□ □ □ 33 地盤振動の事前評価技術 □ □ □ 34 脈状地盤改良工法による液状化対策
	□ □ □ 35 杭と土のうを併用した基礎による免震工法
	□ □ □ 36 地震時の列車運転制御におけるPLUM法情報の活用
	□ □ □ 37 ストレステストを併用したDISERによる地震後の早期運転再開支援
軌道	□ □ □ 38 防除効果および施工性に優れた蒸気除草手法
	□ □ □ 39 携帯情報端末を活用した簡易列車巡視支援方法と軌道部材状態評価システム
	□ □ □ 40 トルク管理を不要とする板ばね式レール締結方法
	□ □ □ 41 劣化したバラストの沈下対策および劣化状態検査手法
	□ □ □ 42 レールの疲労寿命・健全度評価法
	□ □ 43 軌道面の流れを再現した物体の飛散が可能な風洞実験
	│ □ □ □ 44 セメントを使用しないまくらぎと補修材料